allcinema

新・夕暮れにベルが鳴る(1993)

WHEN A STRANGER CALLS BACK

メディア TVM ジャンル サスペンス 製作国 アメリカ 間押 93分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

'79年に製作され好評を得た「夕暮れにベルが鳴る」の続編TVムービー。監督は前作に引き続い てF・ウォルトンが担当。ジル役のC・ケインと探偵役のC・ダーニングも主人公を助けるサポーター 役として登場している。一作目から8年後、留守を言いつかったベビーシッターがまたも同じ様な手口 により襲われた。被害者ジュリアから事件を聞いたジルは探偵クリフォードと共に調査を開始する が……。今回は"電話"の代わりに、戸口に現れた見知らぬ男を使い、しつこくジュリアのもとに訪れ させることによりサスペンスを盛り上げているが、あとは前作と同じ様な犯人捜しである。さして新し い演出も施されておらず結局は二番煎じのような物となった。ラスト犯人が全身に迷彩を施し身を隠す のはさながら"ランボー"のようだが、姿を現したあとの格闘は全身タイツ男が暴れ回っている感じで すこぶるマヌケ。もう一練り欲しかった所だろう。

【クレジット】

Fred Walton 監督 フレッド・ウォルトン 製作 トム・ロウ Tom Rowe 製作総指揮 ダグ・チャピン Doug Chapin

バリー・クロスト Barry Krost

脚本 フレッド・ウォルトン Fred Walton

撮影 デヴィッド・ジーディス

楽音 ダナ・カプロフ Dana Kaproff 出演 キャロル・ケイン Carol Kane

> チャールズ・ダーニング Charles Durning ジル・シュエレン Jill Schoelen

ジーン・リスゴー